

舗装維持管理システムの 再構築に関する情報提供依頼

令和8年10月9日
名古屋市緑政土木局技術指導課

1 背景・目的

現行の舗装維持補修支援システムは「Microsoft .NET Framework Ver2.0/3.5のサポートが令和11年1月に終了となる」ため、令和11年12月末までに新システムへ移行する必要があります。

本情報提供依頼（RFI）は、本市が想定するシステム要件や懸念事項に対する貴社パッケージ・サービスの対応状況や開発、保守、運用等の費用等を把握することに加え、パッケージの標準機能の活用を前提とした名古屋市要件の実現性・妥当性・経済性の検証を行うことを目的としています。

つきましては、本市の取組に対するご協力をお願い申し上げます。

2 前提事項等

2.1 配布資料

情報を提供していただくにあたり、必要となる条件等を以下の資料に記載しています。

- (1) 情報提供依頼書(本資料)
- (2) 別紙1_補足説明資料
- (3) 様式1_会社情報
- (4) 様式2_費用見積書
- (5) 様式3_機能要件（案）
- (6) 様式4_連携一覧（案）
- (7) 様式5_非機能要件（案）
- (8) 様式6_運用委託一覧（案）
- (9) 様式7_質問事項一覧
- (10) 様式8_質問票
- (11) 様式9_デモ実施調整シート

※(2)～(9)及び(11)は参加表明された事業者のみに提供します。

2.2 『別紙 1_補足説明資料』について

『別紙 1_補足説明資料』は、各要件等に対する補足説明を記載したものです。必ずご確認のうえ、回答の作成等をお願いいたします。

2.3 再構築の範囲

本 RFI における概算見積の対象範囲（再構築の範囲）は、以下のとおりです。

- ・ 舗装維持補修支援システム
- ・ 環境構築（クラウド環境の利用を想定）及びクラウド側のネットワーク設定等
- ・ 現行システムからのデータ移行及び必要なデータクレンジング

以下は調達対象外と想定しています。

- ・職員がシステムを利用するための回線調達
- ・職員の利用端末及びプリンタ

【現行システムについて】

現行の舗装維持補修支援システムは市内の幹線道路の路面性状調査（MCI 値等）をもとに、舗装修繕工事に関する5か年事業計画の作成及びその運用までを一元的に管理するためのシステムです。

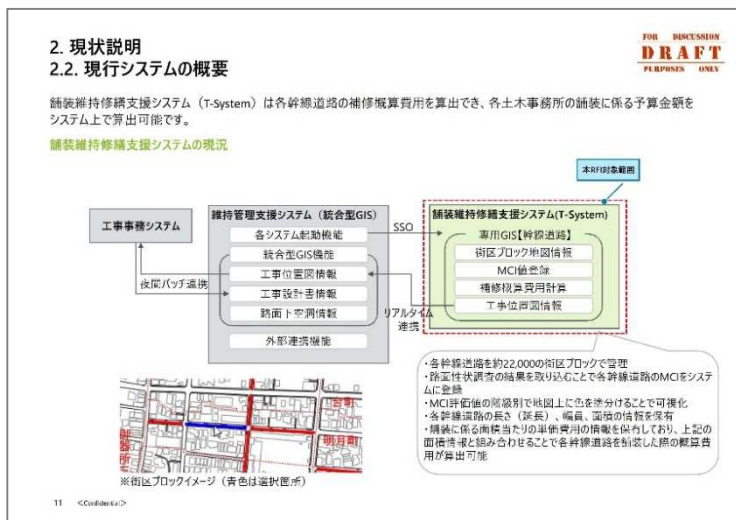
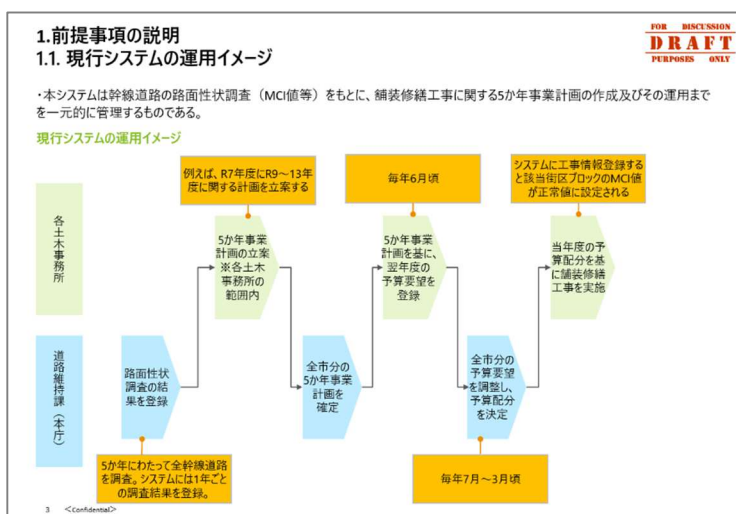
具体的には、各土木事務所において、その範囲内の5か年事業計画を立案し、本庁（道路維持課）にて、各土木事務所からの計画を整理し、名古屋市内全域の5か年計画を策定します。

次に、その5か年事業計画に則って各土木事務所で各年度の予算要望をし、5か年事業計画と同様に本庁で予算要求を確定します。

最終的に、予算要求どおりに工事を発注し、舗装工事が完了したら、その情報を舗装維持補修支援システムへ登録し、MCI 値をリセットします。

運用イメージ、現行システム概要は以下のとおりです。

(別紙 1_補足説明資料 v6. pptx より)



3 依頼事項

前述の内容を前提とし、以下について情報提供をお願いします。

各資料の費用は税抜、円単位でご記載ください。

No	情報提供事項	説明	提出様式
1	会社情報	[会社情報シート] 貴社名、担当部署・担当者、連絡先等の基本情報 をご提供ください。 [構築実績一覧シート] 貴社の提案パッケージの構築実績をご記入く ださい。	様式 1
2	費用見積	新システムの構築・導入に係る概算費用見積を ご提示ください。	様式 2
3	機能要件の適 合状況	次期システムの要件(案)と貴社パッケージ標準 機能の適合状況やカスタマイズの内容等をご回 答ください。	様式 3
4	連携の実現可 否	連携一覧(案)に対する貴社での対応可否をご回 答ください。	様式 4
5	非機能要件の 適合状況	非機能要件(案)に対する貴社及び貴社パッケー ジ製品の適合状況をご回答ください。	様式 5
6	運用保守の体 制情報	新システムの運用における保守・サポート体制 に関する情報をご回答ください。	様式 6
7	質問事項一覧	本市からの質問事項についてご回答ください。	様式 7
8	質問票(任意)	貴社から質問がある場合は、本様式をご利用く ださい。	様式 8
9	デモ実施に関 する回答	可能であればデモンストレーションを実施し、 実際のシステムの動きや機能を確認したいと考 えています。デモ実施の対応可否や日程につい てご回答ください。	様式 9

No	情報提供事項	説明	提出様式
11	提案の概要等	任意の様式で構いませんので、以下を記載したものをご提供ください。 【必須事項】 ・提案の概要/特長（貴社の強み等） ・システム構成概要図 ・システム導入スケジュール ※契約は R9 年 7 月頃を予定しており、システムは遅くとも R11 年 1 月 4 日までに稼働する必要があります。（別紙 1_補足説明資料に記載のとおり） ・現行システムからのデータ抽出、提供が必要なタイミングを明記してください（複数回必要な場合は、全ての提供タイミングを記載） ・貴社製品の概要/特長 ・上記製品の他団体における導入実績 【任意事項】 ・追加提案 ・貴社が想定する懸念事項やリスクに対する助言	任意様式
12	製品情報	貴社が提案するソリューションの製品情報、製品の概要や特長及び製品が具備する機能概要を確認できるパッケージパンフレット、機能一覧、もしくはそれに同等する情報をご提供ください。	任意様式

4 提出手続について

対応窓口・書類提出先

担当課：名古屋市緑政土木局 技術指導課 寺田、向井

住所：〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目1-1

電話番号：052-972-4074

メール送信先：【To】 rd-pckanri@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp

【CC】 nagoya_ryokusei_dx@tohmatu.co.jp

(委託事業者：有限責任監査法人トーマツ名古屋事務所)

(1) 提出様式

① 様式

「3 依頼事項」の提出様式に従って提出してください。「任意様式」については、様式は特に定めません。原則 A4 サイズ（図表等は A3 サイズ可）にて提出してください。本市から提示した様式については、PDF ではなく、MS Office 形式のままご提出ください。

② 提出方法

メール等による電子データ

※電子データの形式は Microsoft Word 形式、Excel 形式、PowerPoint 形式及び文字情報を保持した PDF 形式としてください。

(2) 提出等スケジュール

・ RFI への参加表明

令和8年10月23日（金）17時まで

※電子メールの件名は「【貴社名】舗装維持管理の RFI 参加表明」としてください。

※本文に会社名、担当者の「電話番号、メールアドレス、担当者名」を記載してください。

・ RFI に対する質問受付期限

令和8年10月23日（金）17時まで

※様式8_質問票を上記メールアドレス宛てに送付してください。

※電子メールの件名は「【貴社名】舗装維持管理の RFI 質問」としてください。

・ デモ日程に対する回答

令和8年10月23日（金）17時まで

※様式9_デモ実施調整シートを上記メールアドレス宛てに送付してください。

※電子メールの件名は「【貴社名】舗装維持管理のデモ日程回答」としてください。

- ・ RFI への回答提出期限
令和 8 年 11 月 6 日（金）17 時まで

(3) 本件に対する質問対応等

上記に記載の期限までに電子メールにて、本市までお送りください。来庁またはお電話による質問に対してはお答えできませんので、ご了承ください。

寄せられたご質問とその回答については個別に電子メールで回答するとともに、本市にて集約し、他の参加者に提供することもありますのでご了承ください。

5 注意事項

- (1) 本資料による情報提供依頼は、システム導入を検討するための手段であって、将来の発注や契約を約束するものではありません。また、ご提供いただけなかった事業者について、不利益に扱うこともありません。
- (2) 提供いただいた情報・資料については、本市職員及び本業務に係る支援業務の受託事業者内で配布等いたしますが、承諾なくその他団体への配布等はいたしません。
- (3) 資料の提供にあたって、既存の提案資料、パンフレット等をご活用いただいて構いません。
- (4) 提供いただいた情報・資料につきましては、返却いたしません。
- (5) 提供いただいた情報・資料に関して、後日問い合わせを行う場合があります。
- (6) 情報提供書類作成にかかる一切の費用については貴社でご負担ください。
- (7) 本件に係る本市からの全ての情報については、第三者に対して開示又は漏えいしないようお願いします。

以上